

平成29年度申請（30年度事業）

共同募金配分＜地域配分＞申請の手引き

（運営費配分 編）



社会福祉法人群馬県共同募金会 高崎市支会

〒370-0065 高崎市末広町 115-1

高崎市社会福祉協議会内

TEL 027-370-8855 / FAX 027-370-8856

＜ご案内＞

共同募金の配分は「広域配分」と「地域配分」に区分されます。

この手引きは、高崎市支会で取り扱う「地域配分」について説明しています。

「広域配分」については、群馬県共同募金会（下記）へお問い合わせ下さい。

〒371-0843 前橋市新前橋町 13-12 TEL:027-255-6596 / FAX:027-255-6214

平成29年度共同募金〈地域配分〉申請の手引き（運営費配分 編）

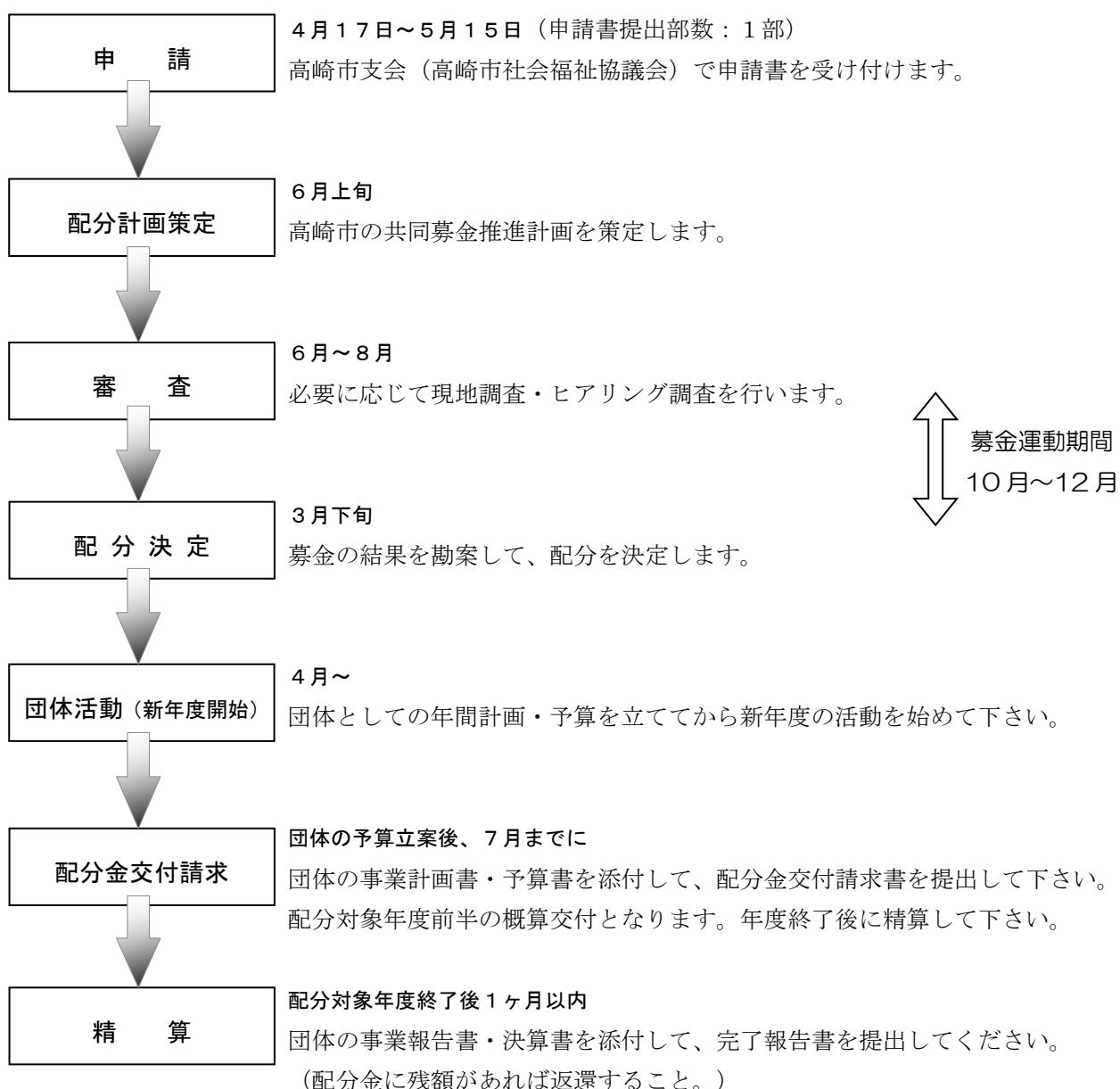
平成29年度共同募金は、平成30年度に実施する事業に対して配分します。
この配分を受けるにあたっては、「**共同募金配分規程**」(以下「規程」という。)を遵守してください。

I ●この手引きの対象（詳細は次ページ参照）

この手引きにある配分申請ができるのは、福祉活動を目的として設立された任意団体で、活動拠点及び活動エリアが高崎市内であるものです。

これ以外の者は、「広域配分」の対象となり得るか、群馬県共同募金会にお問い合わせ下さい。

II ●申請から事業実施までの流れ



Ⅲ●配分基準等

1 対象団体

福祉活動を目的として設立された任意団体(※)で、活動拠点及び活動エリアが高崎市内であるもの。

※この基準で「任意団体」とは、法人格こそないが、法人同様に規約・役員体制・運営組織等が整備され、独立して主体的な運営がなされている団体をいう。

2 配分対象外

他団体又は下部組織への助成や会員・構成員等同士の間を目的とした団体等の活動費

3 配分限度額

配分上限額は1団体あたり5万円とする。(配分額は千円単位)

4 留意事項

- (1) 同一団体につき年度連続配分は5年までとし、連続配分が途切れた場合は、当該配分を再申請することとは原則としてできません。
- (2) 原則として、同一申請者が同一年度に複数の申請書を提出できません。
他の配分(施設整備・備品整備配分、事業経費配分)の申請書も提出できません。
- (3) 平成28年度の備品整備配分の配分決定を受けている場合は、申請できません。
- (4) 地域福祉活動計画に沿った事業など高崎市内を見渡しながらニーズ調整して実施する事業や、地域福祉の課題解決に向けて住民参加を積極的に促しながら実施する事業を優先します。

Ⅳ●配分申請書の作成方法及び提出先等

1 申請理由の明確化

なぜ配分金が必要なのかを考え、その理由について団体のメンバーと協議して下さい。

- ・一言で「資金不足」といっても、なぜ資金が不足しているのか、その原因を考えてみる。
- ・また、配分金を受けることにより、何が充実し、どのように発展するのかを明確にすること。

2 配分申請書の作成

記入例は次ページ参照

- ①「配分金を必要とする理由」欄：1で話し合った理由をまとめ、記述する。
- ②「会の主な活動内容」欄：現在の活動内容について、活動目的とともに具体的に記述する。
- ③ 添付書類を用意する。
 - ・会則
 - ・平成28年度の団体の事業報告書・決算書(申請時に提出できない場合は5月末日までに)
 - ・平成29年度の団体の事業計画書・予算書
 - ・その他、事業内容や現状が確認できる写真等を添付すること。

3 申請方法

- ① 受付窓口：高崎市支会(高崎市社会福祉協議会)
- ② 受付期間：平成29年4月17日～5月15日(郵送可、期間内に必着のこと)

申請書用紙は本冊子の最後に添付してありますのでご活用ください。
また、高崎市社会福祉協議会ホームページからもダウンロードできます。

[URL] <http://takasaki-shakyo.or.jp/>

社会福祉法人群馬県共同募金会 高崎市支会長 様

[申請者]

ふりがな 団体名	せいしんほけんふくしぼらんていあ ほねふわり 精神保健福祉ボランティア 羽根ふわり			印
ふりがな 代表者職氏名	(役職) 会長	はねだ あい	(氏名) 羽根田 愛	
所在地	〒370-0065 高崎市末広町赤羽根115番地1			
TEL	027-370-8855	FAX	027-370-8856	

平成〇〇年度共同募金（〇〇年度事業）配分申請書
～ 運 営 費 配 分 ～

このことについて、下記のとおり配分金を必要としますので申請します。

記

1 配分金を必要とする理由

精神障害者がその地域で当たり前に日常生活が送れるよう支援しており、
在宅の精神障害者の方々が集う場として、月2回サロンを開催していますが、
もっと回数を増やして、障害者が引きこもらず、なるべく多くの人と接する機会を
持ちたいと考えています。また、職業訓練とまでは言いませんが、社会参加を
促すべく、年数回でもパソコン教室を実施したいのですが、資金不足のため講師謝礼も
支払えない状況です。

2 配分申請額

配分申請額 (千円未満切り捨て)	50,000 円	過去受配歴	0 回
---------------------	----------	-------	-----

3 申請者概要 別紙「申請団体概要書」のとおり

4 この申請に関する事務担当者

所属・職名	会計	TEL	(連絡が取れる番号をご記入ください)
ふりがな 氏名	はねだ きぼう 羽根田 希望	FAX	027-370-8856

5 街頭募金への協力

 できる できない (申請した〇〇年度と配分を受ける〇〇年度の2年間ご協力ください)

※共同募金の配分金は、街頭募金や皆様からの募金が源資となっています。
ぜひご協力をお願いします。

申請団体概要書

■ 会の主な活動内容（具体的に）

主に高崎市在住の精神障害者の方を中心に、サロンへの参加を呼びかけています。

保健福祉事務所等とも連携し、高崎市内で精神保健ボランティアの育成、継続研修等を実施。また、地域で精神障害者の方々を受け止めて貰えるように、地域の理解を深めるためのセミナー開催やバザー参加活動等を行っています。

県内各所の精神保健福祉ボランティア団体等と情報共有し、在宅精神障害者が抱える課題やサポートのあり方について、年数回、学び合っています。

■ 行政や他の助成団体からの補助金（平成〇〇年度までの主な実績を記載）

事業名	補助団体名	補助金額	※

※〇〇年度以降も継続が見込まれる場合は右欄に○を付すこと。

■ 添付書類

<input type="checkbox"/>	会則など、組織に関する資料
<input type="checkbox"/>	平成〇〇年度事業報告書・決算書
<input type="checkbox"/>	平成〇〇年度事業計画書・予算書 (申請時に提出できない場合は、5月提出予定)
<input type="checkbox"/>	参考資料[写真・チラシ等 会のしおり, サロン開催案内チラシ]

■ 団体概要

1	活動の対象	下欄別表に○印
2	発足年	平成20年
3	会員数	41人
4	事務局の有無	無し

(別表) 対象者分類一覧 ←

■ 高齢者

■ 障害児者

■ 児童・青少年

■ 住民全般

10	高齢者全般	20	障害者全般	30	乳幼児	40	住民全般
11	要介護高齢者	21	知的障害児者	31	児童	41	災害等被災者
12	要支援高齢者	22	身体障害児者	32	青少年	42	低所得者・要保護世帯
13	高齢者世帯	23	精神障害児者	33	一人親家族	43	長期療養者
14	介護者・家族	24	心身障害児者	34	養護児童	44	ボランティア
		25	介助者・家族	35	遺児	45	在日外国人
				36	家族	46	中国等帰国者
						47	原爆被災者
						48	更生保護関係者
						49	ホームレス



No. 運営費-

平成 年 月 日

社会福祉法人群馬県共同募金会 高崎市支会長 様

[申請者]

ふりがな 団 体 名				法人・団体の印
ふりがな 代 表 者 職 氏 名		(役職)	(氏名)	印
所在地	〒			
TEL		FAX		

平成29年度共同募金 (30年度事業) 配分申請書
 ~ 運 営 費 配 分 ~

このことについて、下記のとおり配分金を必要としますので申請します。

記

1 配分金を必要とする理由

2 配分申請額

配分申請額 (千円未満切り捨て)	, 000 円	過去受配歴	回
---------------------	---------	-------	---

3 申請者概要 別紙「申請団体概要書」のとおり

4 この申請に関する事務担当者

所属・職名		TEL	(連絡が取れる番号をご記入ください)
ふりがな 氏 名		FAX	

5 街頭募金への協力

できる できない (申請した29年度と配分を受ける30年度の2年間ご協力ください)

※共同募金の配分金は、街頭募金や皆様からの募金が源資となっています。
 ぜひご協力をお願いします。

申請団体概要書

■ 会の主な活動内容 (具体的に)

■ 行政や他の助成団体からの補助金 (平成28年度までの主な実績を記載)

事業名	補助団体名	補助金額	※

※29年度以降も継続が見込まれる場合は右欄に○を付すこと。

■ 添付書類

	会則など、組織に関する資料
	平成28年度事業報告書・決算書
	平成29年度事業計画書・予算書 (申請時に提出できない場合は、__月提出予定)
	参考資料[写真・チラシ等]

■ 団体概要

1	活動の対象	下欄別表に○印
2	発足年	年
3	会員数	人
4	事務局の有無	

(別表) 対象者分類一覧 ←

■ 高齢者

■ 障害児者

■ 児童・青少年

■ 住民全般

10 高齢者全般	20 障害者全般	30 乳幼児	40 住民全般
11 要介護高齢者	21 知的障害児者	31 児童	41 災害等被災者
12 要支援高齢者	22 身体障害児者	32 青少年	42 低所得者・要保護世帯
13 高齢者世帯	23 精神障害児者	33 一人親家族	43 長期療養者
14 介護者・家族	24 心身障害児者	34 養護児童	44 ボランティア
	25 介助者・家族	35 遺児	45 在日外国人
		36 家族	46 中国等帰国者
			47 原爆被災者
			48 更生保護関係者
			49 ホームレス

